

平成 30 年 7 月 20 日

ご支援者各位

ガーナよさこい支援会
会長 古谷俊夫

2018 年ガーナ・日本学生交流行事のお知らせ

謹啓

暑中お見舞い申し上げます。今夏は記録的な豪雨に続いて熱暑に見舞われていますが、恙無くお過ごしでしょうか？

さて、今年もガーナのセント・ピーターズ高校とセント・ローズ高校の男女生徒 20 名が 8 月 17 日から 9 月 5 日まで 20 日間の予定で来日いたします。前半は東京で、後半は 3 年ぶりに長野県飯田市で、日本人生徒と交流しながらニッポンを体験します。

東京での交流は、受け入れ幹事校麻布学園の生徒、都内女子高生、そして上京の土佐中学・高校生ら多数の若者が参加を心待ちにしています。

例年同様、総勢約 80 人からなる両国学生合同チーム「ロッセ・ガーナよさこい連」が「原宿スーパーよさこい 2018」に出場、8 月 26（日）午前 11 時 40 分の表参道行進トップスタートを皮切りに、各会場で計 4 回演舞しますので、ご都合がございましたらぜひともご声援をお願いいたします。

研修プログラムの今年の学習テーマは「エネルギー問題」です。J-POWER 磯子火力発電所の見学とその後のディスカッションを通じて考えを深めます。また、ガーナ産カカオ豆を使用するロッセ浦和工場の見学、都内観光（皇居、明治神宮、江戸東京博物館）、ガーナ大使館訪問など目白押しです。

後半の飯田市では、交流受け入れ校として県立飯田高校・飯田風越高校の 2 校が名乗りをあげてくれ、共同授業、各種スポーツ・文化交流が予定されています。更に、同市国際交流推進協会の心強いご支援のもと、郷土芸能の人形遣い体験、ゴミ処理施設見学、りんご収穫のお手伝い、ホームステイなど地方色豊かな行事が待っています。

関西国際空港発の帰国に先立つ 2 日間は、トヨタ自動車の工場見学、京都・奈良見学で掉尾を飾ります。

（日程詳細は「ガーナ高校生日本研修旅行・交流プログラム 2018」をご覧ください。）

2003 年に始まった交流は今年で 15 回目を迎え、貴重な体験を持ち帰った来日ガーナ高校生の累計は 304 人、参加日本人生徒の数は優に千人を超えます。これもひとえに皆様から寄せられたお励ましのお蔭であります。今後とも温かいご支援・ご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

謹白

追伸：

日本ガーナ国交樹立 60 周年かつ野口英世博士ガーナ上陸 90 年ということで、昨年外務省の招きで来日したガーナ・テレビ局 GBC クルーが、ロッセ・ガーナよさこい連に密着して撮影した原宿スーパーよさこい 2017 の模様が、“THE HEART OF DANCE-YOSAKOI”と題して You Tube にアップされています（英語、約 26 分）。

⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=v6WVZeyjOCk>

連絡先：〒102-0094 千代田区紀尾井町 3-19 紀尾井町コートビル 402 号 浅井法律事務所
浅井和子（Tel.03-3234-3838）中田昌志（Tel.090-8849-3651）

取引金融機関 ① ゆうちょ銀行 ゼロイチキウ店 当座 No.0572038 ガーナヨサコイシエンカイ
② 三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店 普通 No.5334586 ガーナよさこい支援会

2018年 ガーナ高校生日本研修・交流プログラム(案)

- 1、概略：ガーナ高校生を日本研修旅行に招き、日本の高校生や訪問先地域との交流を行う。
メイン・イベントとして、両国高校生を主体とする『ロッテ・ガーナよさこい連』を結成し、『原宿表参道元気祭スーパーよさこい2018』に出場する。
趣旨：学生の国際交流を通じて視野の広い青年を育て、両国の発展と世界の平和に寄与する。
 - 2、来日ガーナ高校生：セント・ピータース高校を中心に生徒20名（男子10 女子10）+先生1人
 - 3、受入れ母体：ガーナよさこい支援会（会長 古谷俊夫）
 - 4、交流相手先：【東京】麻布学園ほか都内高校生（注）、上京土佐中高生、【長野県飯田市】市内高校生
 - 5、日本・ガーナ交流日程（日付の下線は踊り練習日を示す）
 - 7月22日（日） 13:30～17:00 プログラム説明とよさこい踊り練習（於麻布学園）
 - 7月29日（日） 13:30～17:00 踊り練習（両日とも徳弘奈々先生他指導、都内高校生参加）
-
- ① 8月17日（金） ガーナ高校生一行成田空港着 17:35（バス）→午後8時（東京セントラルYH泊）
 - ② 8月18日（土）（10:00～11:30 ガーナ生対象導入研修 by 支援会 於麻布学園）
持参の昼食後 12:30～Icebreaker（麻布生企画） 14:00～16:30 踊り練習（於麻布学園）
 - ③ 8月19日（日） 13:30～17:00 ロッテ・ガーナよさこい連結成、練習・衣装配布（於麻布学園）
 - ④ 8月20日（月）10:00～化学実験 班別昼外食、14:30～サッカー／蒔絵製作女子（於麻布学園）
 - ⑤ 8月21日（火）9:30 皇居前、11:45 江戸東京博物館、15:00 ロッテ浦和工場（貸切バス）
 - ⑥ 8月22日（水）10:30～終日 J-POWER 磯子火力発電所見学と班別演習（土佐生14名合流）
 - ⑦ 8月23日（木） 10:00～11:30 ガーナ生対象踊り補習（都内中高生自由参加）
12:00～13:30 親善ランチパーティー、14:00～17:00 踊り練習（以上於麻布学園）
18:00 ガーナ大使館主催歓迎会（日本人生徒は自由参加）
 - ⑧ 8月24日（金）（9:00～10:30 ガーナ・土佐中高生自己紹介会 於東京セントラルYH会議室）
13:30 原宿ロステージ脇→14:00～15:30 じまん市広場で舞台リハーサル
16:00～17:00 踊り行進練習（於NHK前ストリート＝仮、雨天の場合麻布学園）
 - ⑨ 8月25日（土） 09:00 原宿ロステージ脇→明治神宮（英語ガイドツアー「神宮と神道文化」）
10:00～11:00 開会奉告式・奉納踊り見学、集合写真撮影（本殿前にて）
11:15～ 班別散策・昼食 14:00～17:00 踊り隊列編成・仕上げ練習（麻布学園）
 - ⑩ 8月26日（日）11:00 表参道スタート地点集合（地下鉄表参道A1出口、参加者全員、着替等準備）
 - (1) 11:40 表参道アベニュー演舞（400m 20分4曲+）、12:30 軽昼食* ↓
 - (2) 13:24 原宿ロステージ演舞（1曲）→文化館付近で休憩 「*神宮文化館前広場
 - (3) 15:00 神宮会館ステージ**演舞（1曲）、記念撮影（**文化館の奥で北参道寄り）
 - (4) 16:45 NHK前ストリート演舞（200m 余り10分2曲+ 飛び入り可）
 19:00～21:00 日本ガーナ交流の夕べ＝会費制打上会 於主婦会館 B2（JR四谷駅前）
 - ⑪ 8月27日（月）午前：ガーナ生レポート作成 午後フリー
 - ⑫ 8月28日（火） 東京セントラルユースホテル出発、飯田市着（シルクホテル泊）
 - ⑬ 8月29日（水）午前：市長表敬、クリーンセンター見学 午後：農園（リンゴ狩りとジャム作り）
 - ⑭ 8月30日（木）午前：今田人形座見学、午後：飯田高校訪問・交流
 - ⑮ 8月31日（金）9:00～飯田風越高校（授業参加 含む水泳、17:00 ホストファミリー対面（ホームステイ）
 - ⑯ 9月1日（土）ホストファミリーと交流（ホームステイ）
 - ⑰ 9月2日（日）ホストファミリーと交流 17:00～19:00 交流パーティー（シルクホテル泊）
 - ⑱ 9月3日（月）午前レポート作成 午後フリー
 - ⑲ 9月4日（火）8:30(バス)→10:30 乗替工場見学トヨタ会館(レポート)14:00→18:00 (宇多野ユース泊)
 - ⑳ 9月5日（水）9:00 金閣寺・二条城 15:30→奈良東大寺→19:00 関空 23:40 EK317 ドバイ行



このプログラムは、ガーナ・チョコレートの株式会社ロッテ様をはじめ、多くの個人・法人の御支援をいただいております。



補足

8月21日（火）皇居前・江戸東京博物館・ロッテ浦和工場見学：

9:00 飯田橋ユースホステルを出発（貸切バス）。参加者募集中（麻布生15名内外参加予定）。

8月22日（水）J-POWER 磯子火力発電所

アクセス： 麻布生・ガーナ生は9:45にJR京浜東北根岸線 磯子駅東口から横浜市営バス85系統「南部水再生センター前行」乗車(約10分)「ジェイパワー前」下車。

土佐生は羽田空港よりタクシー（予約車）で発電所まで直行。

演習の概要： 参加者(四十数名予定)は二手に分かれて別ルートで見学（通訳=ヨシケン職員と麻布OB）。

演習は数名ずつに班分けする（ガーナ生日本生混合）。各班は仮想の「ある国」を受け持ち、教材（見学受入側より提供します）を参考に「国家エネルギー政策」作りを行う。

予習推奨（問合せ先：麻布学園村本ひろみ先生）。昼食は各自持参のこと。

8月25日（土）明治神宮内英語ガイドツアー（約1時間、神職さんによる案内と解説）

日本人生徒参加希望者募集中です（締切り7月29日）。

(注) 都内高校生

今のところ大妻中野高校、香蘭女学校ほかの女子高生6~7名が参加を希望しています。

ガーナよさこい支援会について

名 称 ガーナよさこい支援会
 会 長 古谷俊夫(社団法人高知県食品衛生協会顧問、高知県中小企業団体中央会相談役、
 高知サンライズホテル会長、土佐高等学校での浅井氏の恩師)
 幹 事 土佐高等学校 35 回生有志
 浅井和子=代表、中田昌志、公文敏雄、中村明裕、川崎正義、宮本精子、吉岡正光
 住 所 〒102-0094 千代田区紀尾井町 3-19 紀尾井町コートビル 402 号 浅井法律事務所
 電話 03-3234-3838
 中田昌志連絡先: 携帯 090-8849-3651 E-mail: m.nakata@ak.wakwak.com
 ホームページ: <http://www.ne.jp/asahi/ganade/yosakoi/>

設 立 日 2002年10月15日

設立経緯 高知出身の駐ガーナ大使浅井和子(当時)が、日本が単なる援助国では、援助が無くなれば「金の切れ目は縁の切れ目」で日本は忘れられてしまうと案じ、ガーナ人と一緒に「よさこい踊りを踊ろう」とジャパン・ウィークに『ガーナでよさこい祭り』を開催することになった。祭りを通じて草の根交流を広げようとの大使の趣意に賛同する土佐高等学校同期生が中心となり、ボランティアによる支援会を立ち上げた。翌2003年からは、ガーナ高校生を日本に招いて研修と交流を行う活動を始めた。

趣 旨 『よさこい祭り』などの交流を支援することにより、両国民の親善を図るとともに視野の広い青年を育てて、両国の発展と世界の平和に寄与する。

活動内容 2002年11月 協賛品・浴衣・法被 650着 鳴子 1000丁と運営資金送付
 12月 第1回「ガーナでよさこい祭り」開催支援(応援ガーナツアー参加者22名)
 2003年08月 ガーナ国セント・ピーターズ高校生20名を日本研修旅行に招待(第1回)
 「よさこい甲子園」参加(中央公園、帯屋町)
 11月 「第2回ガーナでよさこい祭り」開催支援(応援ツアー参加者15名)
 2004年10月 「第3回ガーナでよさこい祭り」開催支援(応援ツアー参加者32名)
 2005年08月 ガーナ高校生20名日本研修旅行支援(都立高校、土佐高校と交流)
 原宿スーパーよさこい2005に初出場(『ロッセ・ガーナよさこい連』)
 11月 第4回ガーナよさこい祭り開催支援(応援ツアー参加者6名)

以後も次のとおり両国にて交流支援活動を継続

○**ガーナ高校生の夏休み日本研修旅行**(06年:麻布学園・女子学院・土佐高校と交流、07年:麻布ほか都内高校生と交流、福島県会津・猪苗代訪問、08年:都内高校生交流、静岡市訪問、09年:都内高校生交流、高知市訪問、10年:同上、11年:都内高校生交流、福島県猪苗代町訪問、12年:都内高校生交流、長野県飯田市訪問、13年:都内高校生交流、高知市訪問、14年都内高校生交流・猪苗代・会津若松交流、15年都内高校生交流、飯田市訪問、16年都内高校生交流、高知市訪問、17年都内高校生交流・猪苗代・会津若松交流、
 ☆交流のメインイベントとして、高校生踊り子隊「**ロッセ・ガーナよさこい連**」を結成、東京の「原宿表参道元氣祭スーパーよさこい」に出場(2017年8月で祭り参加13回目)

○**日本高校生のガーナ研修旅行**(第1回は2014年7月23日～8月3日 受入:セント・ピーターズ高校)

○**首都アクラでの「ガーナでよさこい日本祭り」開催支援**(2017年11月18日で第16回)

2018年支援活動予定(仮)

8月17日～9月5日(第15回):セント・ピーターズ高校他ガーナ高校生20名来日、麻布ほか都内高校生と交流、
 「原宿表参道元氣祭スーパーよさこい2018」参加(8月26日)、長野県飯田市訪問・交流(8月28日～)
 11月 第17回「ガーナでよさこい日本祭り」開催支援

取引金融機関 ① ゆうちょ銀行 ゼロイチキョウ店 当座 No**0572038** ガーナヨサコイシエンカイ
 ② 三菱UFJ銀行 新宿中央支店 普通 No**5334586** ガーナよさこい支援会



このプログラムは、ガーナ・チョコレート株式会社の株式会社ロッセ様をはじめ、多くの個人・法人の御支援をいただいております。

